



国際ロータリー2620地区

御殿場
ロータリー
クラブ<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2274回 例会プログラム

- 例 会 場/YMCA東山荘
- 開 会 点 鐘/12:30
- ロータリーソング/奉仕の理想
- 内 容/ロータリー雑誌月間に因んで
雑誌文献委員会

会 員 慶 事

- 会員誕生日/4月19日 滝口喜徳君
- 夫人誕生日/4月20日 小野寛幸君 夫人 玉枝様
4月20日 勝又英和君 夫人 希志子様
- 皆 出 席/4月19日 神谷高義君(29年)

会 長 挨 拶

高村 繁男



皆様こんにちは。先週の3クラブ合同例会におきましては大勢の方にご参加頂きましてありがとうございました。又、親睦委員会の皆様方には大変お世話になりました。

それでは富士山シリーズ第39話、富士山の動物についてお話させていただきます。

③富士山の動物

富士山麓の草原と森林地帯にすむ動物の数は非常に多く、クマ、シカ、キツネ、タヌキ、ウサギ、カモシカ、モモンガ等が見られます。

クマといわれると信じられないかもしれませんが、室町時代の永正15年(1518年)6月には、噴火口からクマが出て来て登山者3人を喰い殺したといひます。このクマは恐らく噴火口に住んでいたのではなく、中腹の山林から餌を求めて上方に登ったところ、登山者が下方からわいわいがやがやと鈴を鳴らしながら登ってくるので、あわてて上へ上へと登って、ついに噴火口へ追い詰められ反撃に出たものと思われます。ですから、富士講の人々が鈴を腰に下げて「六根清浄」の声をあげながら登るのはクマやイノシシといった恐ろしい動物に逃げてもらいたい合図なのです。

次に頂上ではどうかと申しますと、中島博が編集した測候所の日記『かんてら日記』の昭和12年~48年の間に、1月、イワヒバリが飛んでくる。4月、2羽のカラスが鳴いていた。キツネが夜遊びにきた。5月、食料庫にいたイタチを捕まえる。6月、リスを捕まえる。7月、弱ったセキセイインコをとらえる。9月、研究用のネズミ2匹をとらえる。イワヒバリをとらえて、ハエを与えると手の上に乗る。10月、モモンガを大格闘の末にとらえる。11月、イノシシ1頭発見、追いかけるが逃げられる。とあります。

このような自然に生息している動物の他にも、実は研究の為に連れられてきた動物もありました。それがライチョウです。日本アルプスや白山には生息していますが、富士山にはいないということで、昭和35年8月に北アルプスより7羽連れてきて、富士宮口登山道5合目付近に放ちました。そして約10年の間には繁殖の状況もあったようですが、高山植物が少なかったり、キツネ、イタチ等の天敵も多く、すぐに絶滅に追いやられたようです。

会長挨拶用
QRコード

4/11の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
58名	57名	57名	100%	100%

※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

3/28のメーキャップ

3月22日	裾 野 R C	渡辺 巖君
3月27日	三島 会長幹事会	白井良太君
3月29日	裾 野 R C	勝又 洋君
3月30日	横 浜 南 R C	秋田 敬君
4月9日	清 水 R C	芹澤正明君
4月10日	長 泉 R C	豊山 篤君
4月10日	長 泉 R C	内海宣彦君



奉仕を通じて平和を
Peace through Service

次 回
4月25日の
例 会

★12:30点鐘
★ホテル御殿場館21
★クラブ協議会(第4回)
全 員

Presidents-Elect Training Seminar(PETS) for 2013-2014に参加して



会長エレクト

.....
勝又敏雄君

ロンドン・バートン2013-14年度RⅠ会長

テーマ「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」

今日、ロータリーで目にする多くのことは、昔と違います。しかし、ロータリーの土台は変わっていません。私たちの土台は、これまでと同じように、ロータリーの中核的価値観、すなわち、奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップです。

ロータリーの中核的価値観は、ロータリアンが何を優先させ、どのような行動を取るかという指針を含めた、組織の基本原則を表すものです。これらの価値観は、ロータリーのリーダーの目的と方向性を導くものであるため、ロータリーの戦略計画においてますます重要なものとなっています。

ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると、ロータリアンである私たちは信じています。奉仕は、ロータリーの指名における重要な要素です。私たちは個々のクラブの計画と行動を通じて、奉仕する者に無類の喜びを与えるような奉仕の文化を、ロータリー全体にわたって創り出しています。

個人による奉仕活動は個々のニーズに焦点を当てるものですが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものであると、私たちは信じています。力を合わせれば、その力は無限となり、民族や国家といったさまざまな違いを超え、寛容の精神へと導くものです。

ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を世界的に結束させるものであると、私たちは信じています。また、会員組織において、また活動や奉仕における職業の多様性を、私たちは大切にしています。将来の繁栄の鍵を握るのは、地域社会の事業や専門職を反映させているクラブです。

私たちは、活動の結果について、また、目標達成の過程において、リーダーや会員が説明責任を果たすことを約束するとともに、そうすることを期待しています。私たちは、仕事においても人間関係においても、倫理と職業の観点から、常に高い水準を固く守っています。私たちは、公平と尊敬の念を持ちながら人々と付き合い、また、私たちに託されたリソースを良心に従って管理します。

私たちは、さまざまな分野のリーダーから成る世界的な集まりです。リーダーとしての力を育むことの重要性、および会員が持つ優れたリーダーシップの資質を信じています。ロータリアンである私たちは、これらの中核的価値観を率先して実行していくリーダーです。

私たちは、これらの価値観に従って生き、地域社会にこれらの価値観を広めようと努力しています。私たちは推薦され、その推薦を受諾することを選択してロータリーに入会しました。そして、入会した後も、日々選択を行っています。それは、ロータリー・クラブの単なる一会員でいるか、真のロータリアンとなるかの選択です。

2013-14年度のロータリーのテーマ、そして私から皆さんへのチャレンジは、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」です。

皆さんは、ロータリーの襟ピンを身につけることを選択しました。これからどうするかは皆さん次第です。

志田 洪顯 2013-14年度ガバナー

地区テーマはRⅠテーマと一緒にしたいとのことなので2013-14年度は地区テーマは掲げません。ガバナー方針は地区協議会で申し述べます。

ロータリーはRⅠとクラブしかない。RⅠが皆さんというのはクラブのことで、RⅠはロータリアンとの繋がりはありません。

日本のロータリーは寄付金人頭分担金等は世界の中で2番目で、世界に貢献しているので胸を張って下さい。

2013-14年度地区目標参照

4/11のスマイル

- ・先週の3クラブ合同の観桜会ご苦労様でした。会長、幹事、会計
- ・4月4日の観桜会 ゴルフコンペで、メンバー並びにハンディ・コースに恵まれ、優勝させていただき果物をたくさん頂きました。誠にありがとうございました。山崎伊久雄君
- ・先週の3クラブ合同観桜会では、皆様のご協力で盛会に開催できました。ありがとうございました。親睦活動委員会

4/14⑥

2012~2013年度
国際ロータリー
第2620地区協議会が
開催されました。



司会 長田富夫君



ソングリーダー 豊山 篤君



出席報告 大胡田明寿君



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.jp/>

会 長○高村 繁男
幹 事○臼井 良太
会報委員長○秋田 敬